

第48号(令和6年8月)

# 美観・好感 当別かわら版

ゴミを減らして地球にやさしい  
サステイナブルな社会を！！

3,386t



これは何の数字だと思いますか？

これは1年間（令和5年度実績）に当別町から発生している  
家庭ごみの量です。一人当たりの一日の量に換算すると、  
平均約 **605g**の家庭ごみが出されていることとなります



ごみを減らすことで得られること



## 地球環境の保護

製品を大量に消費し、生産させると天然資源（木材や石炭等）の多くを損失し、将来的に資源不足に陥ります。リサイクルして再生資源が増えれば、新たに使う天然資源が少なくて済みます



## コストの縮減

ごみ処理には、多くの費用（処理費、運搬費など）がかかっています。ごみの量が多くなると、その分費用負担が多くなります。そのため、ごみを減らしたり、軽くしたりすることはとても重要になります



## 限りある最終処分場

リサイクルできないごみは安全な状態にして最終的に法に定められた区分に従い埋立処分されます。しかし、その最終処分場（埋立地）にも限界があり、新たに最終処分場を開発するには、莫大な費用と自然が失われることとなります。できるだけ埋立てするごみを少なくするためにもごみの減量化は必要になります



## ごみを減らすために“4R”運動を実践しましょう【4Rとは】

Refuse（リフューズ）～ごみを作らない・いらぬものは断る

Reduce（リデュース）～ごみになるものを減らす

Reuse（リユース）～繰り返し再利用する

Recycle（リサイクル）～資源として再生利用する

当別町は2050年度までに温室効果ガス排出実質ゼロを目指していますが、実現には町民一人ひとりの取組みが不可欠です。その取組みの第一歩となる機会として、環境問題について、楽しく学べる新しいイベントを開催します。

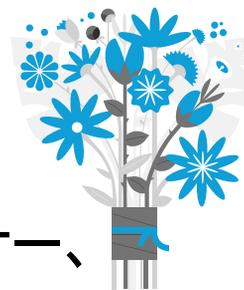
イベント名:とうべつゆるエコフェス

開催日時:9月29日(日) 10時~15時

会場:当別町総合体育館、白樺公園

主催:当別町

内容:環境展示コーナー、環境体験コーナー、  
フードロス&リサイクルコーナー、  
フリーマーケット、キッチンカーなど



【このイベントの特徴は 】

★環境に配慮したイベントにします

お金をかけず協力を頂ける団体・企業と、住民の皆様の連携により成り立つイベントです。

会場には華やかな装飾や立派な看板など用意できませんが、新しいスタイルのエコイベントを目指します

フリーマーケット出店者を募集します



詳しくはこちらから



URLは、<https://forms.gle/Dh4bGiHxapw66Mqy7>



連携協力団体・事業所 ※令和6年7月17日時点

北海道石狩振興局 北石狩農業協同組合 当別町商工会 当別町森林組合  
株式会社J E P L A N 当別町ゼロカーボン勉強会 札幌トヨタ自動車株式会社  
有限会社下段モータース 辻野建設工業株式会社 当別舗道株式会社  
公益社団法人当別町シルバー人材センター 有限会社豊島清掃  
NPO法人ふれ・スポ・とうべつ 当別まちづくり株式会社  
一般社団法人 当別青年会議所

発行/当別町住民環境部環境生活課環境対策係

〒061-0292 石狩郡当別町白樺町58番地9 Tel(0133)23-2503